

アマビエ（人形ねぶた）

都立六郷工科高等学校

作品説明

この作品は、2020年10月から2か月間かけ六郷ねぶた祭に向け制作した作品です。

制作にあたっては全校生徒の有志で作成しました。

【制作過程】

まず針金を糸とボンドで繋ぎ組んで形を作ります。
次に針金でできた枠に接着剤をつけた和紙を貼っていきます。

最後に墨やロウ、色入れをし完成です。

夜間や暗い場所でも染料特有の鮮やかな色合いが際立つように、中に電気を入れました。

【アマビエとは】

1846年5月に肥後国（現在の熊本県）の海上に出現した日本の疫病封じの妖怪です。

このコロナ禍で行動が制限される中いち早く流行が去ってほしいとの願いを込めて作成しました。



人形ねぶた（みずかちゃん）

都立六郷工科高等学校

作品説明

この作品は、2020年の六郷ねぶた祭に向け制作した作品です。制作にあたっては全校生徒の有志で作成しました。

【制作過程】

まず針金を糸とボンドで繋ぎ組んで形を作ります。

次に針金でできた枠に接着剤をつけた和紙を貼っていきます。

最後に墨やロウ、色入れをし完成です。

夜間や暗い場所でも染料特有の鮮やかな色合いが際立つように、中に電気を入れました。

【みずかちゃんとは】

みずかちゃんは毎年六郷ねぶた祭で巡行し、協力していただいている学校付近にある水門通り商店街のキャラクターです。

毎年お世話になっているのでPRのため作成しました。



金魚ねぶた

都立六郷工科高等学校

作品説明

この作品は、青森ねぶた祭のシーズンに街中に飾られる金魚型の提灯です。

組ねぶたの中でも簡単な作業に分類されるため、本校定時制の1年生は毎年金魚ねぶたの制作を通してねぶた製作の文化を体験します。

【制作過程】

まず針金を糸とボンドで繋ぎ組んで形を作ります。

次に針金でできた枠に接着剤をつけた和紙を貼っていきます。

最後に墨やロウ、色入れをし完成です。

夜間や暗い場所でも染料特有の鮮やかな色合いが際立つように、中に電気を入れました。

